

『図書館だより』

1月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	①	②	③	④	⑤	6
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	⑮	17	18	19	20
21	⑳	23	24	25	26	27
28	㉑	30	31			

○印 休館日 月曜日
祝日 振替休館(16日)
* 年始休館 1日～5日

一つのことばには必ず、一つ以上の意味が含まれています。わからない言葉や辞書で引いてみるように、図書館も利用していただけるように願っています。

◇今月の新着図書のおしらせ

○ 一般図書

- 書き出し美術館—小説の書出— 微笑みながら消えていく 銀色夏生
- ディア・フレンズ 飯干恵子
- 愛してるなんてとても言えない 片岡義男
- 鬼と人と 上・下 堺屋太一
- イミテーションゴールド 林真理子
- 魔術はささやく 宮部みゆき
- 我が名は Shunkan 村松友規
- 三階の魔女 山崎洋子
- どんな人生にも雨の日はある 景山民夫
- それでもわたしは白い服がほしい 椎名桜子
- 江戸にフランス革命を 橋本 治
- あるクリスマス T・カポティ
- 地獄での一季節 A・ランボー



○ 児童図書

- キキーモンパルナスの恋人— ブッダの方舟 中沢新一
- ヨーロッパ名画・音楽の本 どつきりコラム 楠田枝里子
- セクシュアル・ハラスメント — 女たちの告発— 宮 淑子
- 地域の中で教育を問う 大田 堯
- 20世紀の女性科学者たち L・H 他一八七冊
- 母と子でみる反戦平和に生きた人びと
- 冬をすごす植物 地球は暖かくなるか?
- JRリゾートトレイン 自転車マニュアル百科
- キッチンアイデア工作 おりがみ新世界
- ぼくが立たされたわけ 塾ってわるくない
- こちらゆかいな窓ふき会社 外七一冊
- 一般図書 二〇九冊
- 児童図書 八一冊

都留市文化祭受賞者

小中学生俳句入選者

- 文化祭賞
- こんにちは 田んぼいっぱいいれんげ草
- 暖いセーター編む音聞こえます 東桂小六 渡部まゆ子
- 入選
- 夕食のさんまの味がまだのころ 台風で川はマンタンすごいごみ 東桂小六 萱沼 美枝
- 流れ星そっとささやく願いごと 秋風に吹かれて踊るもみじの葉 東桂小六 清水 裕子
- 夏のはみんな集る大都会 東桂小六 酒井 大樹
- 帰り道けたた石ころ稲の中 東桂小六 堀口 慶子
- 赤トンボ赤い夕日がまぶしいな 緑山 赤や黄色に大変身 東桂小六 角田 悠希
- 見つけよう春の七草あそこかな 東桂小六 佐藤 雅一
- つくしんぼ によきによきのびて背くらべ 東桂小六 小林 清香
- 風ふけば さくらふぶきのゆうはどう 東桂小六 後藤 進太
- 雨上り雲の切れ間のお月さま 東桂小六 三枝千絵美



小中学生短歌入選者

- 文化祭賞
- 秋ふかく葉をちらしてく ポプラの木あと何まいかと かぞえる僕だ 東桂小六 中村 勇樹
- 入選
- もうすぐだ つゆがあげたら夏休み でも勉強もがんばらなきゃ 東桂小六 熊坂 元宏
- 山々をてらすもみじの 美しさ春にもまさる しぜんのがめ 東桂小六 山口久美子
- 夜が来てあちらこちらで こおろぎがきれいに鳴いて いい気分だな 東桂小六 佐藤絵里奈
- びょういんは くすりをはながくやなおい 注射はいたしまつのもながい 東桂小六 中村 成一
- 遠い山はいろんな色を しているけどきれいな色は

一般の部入選者

- 文化祭賞
- うすむらさきだ 東桂小六 榎本 恵理
- 子供たちはしやぎ あはれて楽しそう 冬になるのに元気に遊ぶ 東桂小六 佐藤 雅一
- 山々の草の小道を 散歩して虫の声きく あゝ秋ふかし 東桂小六 鈴木 香恵
- ゆめのなか テレビ見ているえいが見る 朝にはさっぱり覚えていない 東桂小六 小林由起子
- 秋空に満天の星輝いて これぞ自然の プラネタリウム 東桂小六 津江 健
- 文化祭賞
- さつき盆栽の部 佐藤 平二
- 菊花の部 森嶋 好男
- 短歌の部 山崎 昭子
- 囲碁の部 佐藤 博美
- 俳句の部 松川 吟雪
- 文化功労者
- 写真部門 故渡辺昇次郎
- 趣味部門 前田 喜三
- 菊花部門 飯嶋 正春
- 文化祭俳句大会受賞者
- 市長賞 堀内たつの
- 議長賞 山田美佐子
- 教育長賞 小林 幹